

議 事 録

会議名		釧路市障がい者自立支援協議会 第4回運営会
事務局		釧路市障がい福祉課 釧路市障がい者基幹相談支援センター
開催日時		令和4年2月14日(月) 10:00～11:00
開催場所		Zoom ミーティングによるオンライン開催
出席者	部会員	出席10名 相談支援部会 佐々木部会長(一般社団法人ソーシャルカフェ) 山本副部会長(KC マヴィ) 雇用就労部会 高谷部会長(くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターぷれん) 佐藤副部会長(くしろ夕日カフェ) 生活支援部会 大峠部会長(そよかぜ釧路ケアセンター) 高橋副部会長(鶴が丘学園) 権利擁護部会 木村副部会長(北海道地域生活定着支援釧路センター) 教育療育部会 井川部会長(多機能型通所施設はばたき) 高野副部会長(相談支援事業所のおと) 高橋副部会長(放課後等デイサービスゆ〜ゆ〜) 欠席4名
	その他	なし
	傍聴者	なし
	事務局	出席7名 障がい福祉課：熊谷次長、石川課長補佐、清水課長補佐、田仲主査、鈴木主査 釧路市障がい者基幹相談支援センター：竹内、近藤
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> 1. 挨拶 釧路市福祉部次長 熊谷 瑠美子 釧路市障がい者自立支援協議会運営会長 高谷 さふみ 2. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1)報告事項 <ol style="list-style-type: none"> ①釧路市障がい者自立支援協議会 専門部会等の活動状況について ②次年度の役員体制について ③障がい者地域生活支援拠点等事業について ④相談支援体制について ⑤次年度の専門部会の活動計画について (2)その他 <ol style="list-style-type: none"> ①障がい者芸術作品巡回展について ②世界自閉症啓発デーについて 3. 閉会

議 事 内 容

1. 挨拶

釧路市福祉部次長 熊谷 瑠美子

釧路市障がい者自立支援協議会運営会長 高谷 さふみ

2. 議事

進行：運営会長 高谷 さふみ

(1) 報告事項

① 釧路市障がい者自立支援協議会専門部会等の活動状況について

<相談支援部会>

- ・11月以降は部会を開催していない。役員会は1月に開催。

<雇用就労部会>

- ・役員会を12月と2月に開催し、役員改選や部会に向けたアンケートを実施。部会は2月28日を予定。

<生活支援部会>

- ・2月8日に参集開催の予定であったが中止。
- ・2月10日に書面にて開催。意見集約後に役員会を検討。

<権利擁護部会>

- ・10月に役員会、12月にオンラインにて部会を開催。部会では今後の活動内容について検討。
- ・2月に書面にて部会を開催する予定。

<教育・療育部会>

- ・特に動きはない。次年度の活動については、事務局と協議する。

② 次年度の役員体制について

<相談支援部会>

- ・2月21日の部会で検討する予定。

<雇用就労部会>

- ・2月28日の部会で検討する予定。

<生活支援部会>

- ・2月10日の書面開催で検討。2月25日以降に意見を集約。

<権利擁護部会>

- ・2月の書面開催で検討する予定。

<教育・療育部会>

- ・事務局と打合せを行う。教育・療育部会は多職種による参加が多く、現行の体制で良いのかを検討する。3月末までかかる。

○運営会会長より

- ・新役員を3月1日までに事務局に報告してほしい。決まらない場合は、事務局に相談すること。

③ 障がい者地域生活支援拠点等事業について

○事務局より

- ・資料1「令和3年度 釧路市障がい者地域生活支援拠点等事業の報告について」を説明。
- ・資料2「釧路市障がい者地域生活拠点等事業に伴う事前登録シート(登録事例)」を説明。

議 事 内 容

○委員からの意見

- ・今回、当事業所で短期入所の受け入れを決めた。短期入所先を2か所決めることになっているが、1か所すらなかなか決まらない方もいる。まずは拠点の登録を行い、登録後に2か所目の短期入所の受け入れ先を探しても良いのではないかと。

④ 相談支援体制について

○事務局より

- ・前回の運営会以降、定例会や全体会で意見をいただいた。今後、相談支援体制検討会の開催を予定しており、令和4年度4月の運営会で結果等を説明する。

⑤ 次年度の専門部会の活動計画について

○事務局より

- ・資料3「令和4年度 釧路市障がい者自立支援協議会 専門部会 活動計画」を説明。
- ・令和4年3月末までに、各部会の市担当者を通じて令和4年度活動計画を提出してほしい。

○部会活動に関する委員からの意見・感想

- ・参集での開催ができないため、部会運営の難しさを感じる。
- ・Zoomでの開催は制限等があり大変。
- ・今後もコロナに関する課題の検討が必要。
- ・利用者支援や事業所運営、BCPなど課題が多い。
- ・人数が多い部会は、Zoomでの開催が難しい。
- ・官公庁の方は、当初システムの都合上、Zoomでの参加が難しかったが、今は参加できる方が多い。
- ・部会では支援員の資質向上が求められている。
- ・放課後等デイサービスは、コロナの第6波の影響を大きく受けていると感じる。
- ・Zoom等のシステムが整備されていない事業所もある。
- ・医療的ケアについては、今年度協議を進めることができなかった。
- ・子どもの意思決定について、見立ての難しさを感じている。
- ・地域づくりを真剣に考える必要がある。
- ・各部会で共通する課題は、共有を図る必要がある。

○事務局より

- ・先日、ある県で児童の虐待について報道された。釧路市では、同様の事案を出したくない。課題を共有し、連携を図ることが重要。障がい児だけではなく、障がい者も同様である。

(2) その他

① 障がい者芸術作品巡回展について

○事務局より

- ・今年度の障がい者芸術作品展は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
- ・巡回展は先週から開催している。

<巡回展の予定について>

- ・2月16日～18日：阿寒町公民館
- ・2月22日～25日：音別町行政センター
- ・3月5日～7日：イオンモール釧路昭和店1階サンコート広場

<北大通特別展示について>

議 事 内 容

- ・3月12日～18日：釧路市中央図書館7階展示室
- ・3月14日～18日：金融機関への展示を予定

<展示される金融機関等について>

- ・北洋銀行
- ・みずほ銀行
- ・釧路信用銀行
- ・釧路信用組合
- ・北海道銀行
- ・北陸銀行
- ・地域活動センターわっと

② 世界自閉症啓発デーについて

○事務局より

- ・4月2日は、世界自閉症啓発デー。4月2日～8日までは、発達障がい啓発週間である。
- ・4月2日～8日までは、幣舞橋がライトアップされる予定。また、旧日本銀行釧路支店、メディカルモールシロアムでのライトアップも予定されている。なお、点灯式は中止。

○委員より

- ・橋の欄干と四季の像もライトアップする予定。募金活動もこれから始まる。

○運営会会長より

- ・blue マスクをつけるなど、啓発デーの普及に協力したい。

以上